



六郷

ろくごう

六郷小学校 学校報

R2. 12. 18 (金)

No. 37

PTA学習参観 お越しいただき ありがとうございました

全国的に寒波襲来の日となりましたが、12月PTAに足をお運びいただき、ありがとうございました。駐車場等ご不便をおかけしました。

4月の入学や進級以来、約9か月を過ごした子どもたちですが、その成長の様子を感じていただけましたら、とてもうれしいことです。学年懇談では、これまでの学習や生活の様子、次年度に向けた準備等の話題が出されたことと思います。1月、2月のスキー学習・スキー教室のご協力についてもお願いしたところです。子どもたちの安全で有意義なウィンタースポーツ活動の充実のため、ご協力を重ねてお願い申し上げます。



12/11(金) 全校児童集会 (1年生企画)を楽しみました!



今回の児童集会の企画は1年生でした!「ジップ ザップ」ゲームを提案してくれました。

集会の最初に、今月の歌「あかいやねのいえ」を全校で歌いました。

1年生は、司会、始めの言葉、ゲームの説明、デモンストレーション、インタビュー、終わりの言葉など、一人一人が役割をもって、集会を進めました。とても上手でした!上の学年の姿から学んだことを生かし、堂々とできました。

お兄さん、お姉さんたちも笑顔で応えました。しみずっ子グループで、笑顔いっぱいに仲よくゲームをする時間となりました。

「目指そう Perfectあいさつ」 運営委員会から突撃で連絡!

集会後半、委員会の連絡タイムに、運営委員会が、「はい!」と、全員で元気に走ってきました。

内容は「パーフェクトあいさつ」について。2年生が提案した「あいさつバッチ」に全校で取り組もうと、呼びかけました。寸劇や拡大したバッチの提示など、工夫して分かりやすい説明でした。



プレゼンを聞いて、いいなあと思ったり自分もやってみようと思った人が、きっと多かったと思います。児童にも職員にも、バッチの輪が広がり、笑顔のあいさつが増えてきています。「分かりやすさ」「見える化」「励まし」などが、やる気を引き出すキーワードかもしれません。



バッチはこんな感じです

少し前になりますが、「一人勉強」の日記に、こんな記載がありました。

わたしは、今日校長先生に、自分から先に「おはようございます。」と言いました。小さなことだけでも、積み重ねていくと、大きな喜びになると思っています。
(4竹 T. OO)

わたしは、今日はいつもより大きな声であいさつして、遠くからでも聞こえる声で言えたのでよかったです。
R.さんが、校長先生に「ごくろうさまです。」と言っていて、すごいと思いました。わたしは、明日「ごくろうさまです。」と言いたいです。
(4竹 I. OO)

社会人になる際、求められる資質の一つとしてコミュニケーション力があげられます。「あいさつ」は、その最初の一步です。子どものうちに、自信をつけさせていきたいものです。学校は、社会に出る練習の場です。そして、「失敗があってもよいところ」です。あいさつについても、どんどんチャレンジして、自分の肥やしにしてほしいと思います。児童会を中心として、「全校で頑張ろう！」という気運が高まっている今を大切にしたいものです。

12/17(木) 6年生：JAXA「はやぶさ2」講演会に参加!



美郷中PTA講演会に、町内3小学校6年生も参加しました。佐々木毅「鴻鵠の志」育成事業として実施されるためです。

講師は、JAXA宇宙教育センターの工学博士清水幸夫氏で、演題は「小惑星探査機『はやぶさ2』の成果と今後の探査計画」でした。

宇宙に興味のある人はもちろん、これまであまり興味のなかった人も、引き込まれるお話だった

ようです。「はやぶさ2」に関すること、宇宙飛行士の宇宙での仕事、JAXAの様々な仕事などについて、映像を交えて分かりやすくお話くださいました。新たな目が開かれた人もいるのではないでしょうか。最後の質問タイムで、本校のS.さんとR.さんも質問し、丁寧に答えていただきました。

スケールの大きい、そして、ワクワクするお話に触れた経験は、きっとこの後に生きることと思います。



「鴻鵠の志」育成事業とは

美郷町出身で元東京大学学長の佐々木毅氏より受けた寄付金を基金とし、「日本や世界の第一線で活躍している著名な方々の生き方や考え方に触れることで、児童生徒が自分の将来に対して、大きな夢や希望、志をもち、学校生活を意欲的で豊かなものにする」ことを願う町教委の事業です。

まさに、子どもは雪の子! ドカ雪に喜んで遊ぶ姿あり!



15日から16日にかけて、いつやむともしれない雪。大人は除雪に追われました。

一方子どもたちは、大喜びです。

本校では、毎週木曜を「ロング昼休み」とし、昼清掃なしで、思いっきり遊べる時間となっています。

下学年の中には、外遊びを心に決めて、朝からスキーズボンをしっかりはいて登校した子どももいました。昼休みに、裏庭をのぞいてみると、雪に埋まったり、ふかふかの雪の中でかけっこしたり、雪だるまを作ったりして、遊ぶ子どもたちがたくさんいました。さすが、秋田っ子は強い!

児童の頑張りの紹介

○第14回美郷ウインターカップ
少年フットサル大会 U8の部 (12/12)
Bブロック 優勝 美郷FC
最優秀選手賞 K. OO